



【学校教育目標】

笑顔いっぱい

# Treasure Island



～気づき、考え、行動する 高島っ子を育てる～

長崎市立高島小中学校 校長 宇土 衛

## 笑顔いっぱいの1学期！

今年度、学校教育目標を「笑顔いっぱい」とし、子どもたちと過ごしてきた1学期でした。多くの場面で子どもたちの笑顔が見られ、また、私たちも笑顔にしてもらいました。1学期を振り返ってみると・・・。

### 4月

○着任式：6年生の [ ] さんのマツケンサンバコール。笑顔にならない人はいません。着任した職員全員が子どもたちのパフォーマンスに感動しました。

○歓迎遠足：幼稚園児も含めた歓迎遠足が行われました。中1年生の [ ] さん、 [ ] さんは、さすがお姉さんでした。自分の妹のことはもちろん、他の園児にまで気を配り、みんなを笑顔にしてくれていました。

○理科学習：3年生から始まった理科の学習。 [ ] さん、 [ ] さんが山口教頭先生と一緒に楽しく笑顔で学習する様子が見られました。

### 5月

○高島っ子総会：自分たちが過ごす高島小中学校を、自分たちでどのように良くしていくのか。4年生の [ ] さん、 [ ] さん、 [ ] さんたちが提案してくれた小中全員での「長縄」。7月13日（木）の昼休みに実際に行われました。その時のみんなの笑顔もちろん素敵だったのですが、終わった後に、「次はもっとこうしたらいいよ。」「じゃ、これはどうかな？」と話し合う様子を見て、私はとても笑顔になりました。

### 6月

○教育週間：2年生 [ ] さんは、幼稚園のみんなと力を合わせて「スイミー」の音読劇を行いました。少し緊張していましたが、お姉さんとして、みんなをまとめ、しっかりとやり遂げた後は「笑顔いっぱい」でした。来園くださった地域の方々も全員笑顔で、 [ ] さんの成長を喜んでいました。



### ○中総体

中1年生の [ ] さん、中3年生の [ ] さん、 [ ] さんがバドミントン競技に出場。それぞれ持てる力の全てを出し切って頑張ってくれました。負けた試合で笑顔にはなりません、それまでの試合や自分が意図したプレーが決まった時には、引き締まったいい笑顔が見られました。

### 7月

#### ○シュノーケリング体験

5年生の [ ] さんの挨拶。大変一生懸命に取り組む姿が見られ、とても嬉しく思いました。泳ぐことが苦手な人や、ちょっと怖いなあとと思っている人もいたようですが、体験活動が終わる頃には全員がとてもいい笑顔でした。

このような、全員が「笑顔いっぱい」の姿。実は、これが当たり前ではありません。子どもたちは、日々いろいろなことに直面しながら、その問題と向き合い、それを自分の中で何とか解決し、笑顔で過ごしてくれています。そのバランスが崩れると「笑顔いっぱい」は保てません。「笑う門には福来る」を実践してくれている子どもたち、そして、それを支えてくださっている保護者の皆様に大変感謝しております。

終業式の校長講話で、この夏休みを過ごす中で身に付けて欲しい「力」について子どもたちに話しました。それは、「自己決定力」です。自由に過ごす時間が増える夏休みです。自分の生活を、自分で決めていく「自己決定力」を身に付け、満足のいく夏休みを「自分の手で創り上げてほしい」ことを伝えました。

42日間の長い夏休み、思い出多い時間を子どもたちと創り上げてください。

